

特攻基地から見送った

丸木政臣の胸中とは

教育評論家で私立和光学園（世田谷区・町田市）顧問・丸木政臣さん（83歳）の教育の原点を描いたDVD「沖縄を語る」が発売されている。企画・製作は（株）アド・リード（井上公之代表）。

丸木さん（熊本県阿蘇郡一宮町生まれ）は、昭和19年に沖縄派遣軍へ。習志野歩兵学校に転属中に、戦友は沖縄へ飛び立つ。生死を分けた戦友への追憶と



鎮魂が、丸木さんの戦後の教育活動につながったという。学校教諭として教壇に立つかたわら、教育の研究活動にも力を注ぎ、平成12年には教育界の貢献者に贈られる「ペスタークチー教育賞」を受賞。DVDには丸木さんが鹿児島・知覧の特攻

申込みは☎ 2992・3663（株）アド・リードへ。（上安松177・2）定価3160円（送料・税込）。

（株）アド・リードではDVDの製作をはじめ、学校案内パンフレットや印刷・看板・ホームページ製作などを手がけている。「考えを刻む【考刻（廣告）屋】です」と話す井上代表。

クライアントの考え方を的確に表現し納得の仕事を展開する。

基地から350機を見送った背景や、沖縄を通して平和について学ぶ子どもたちの姿を映像化した。